

書籍のご案内

シンガポール日本人会

『シンガポール日本人社会百年史』

1915-2015

The Japanese Association, Singapore

100 Year History of Japanese Community in Singapore

シンガポール日本人社会百年史ができあがりました。本書は日本人会創立百周年記念事業の一環として作られたもので、発案から3年、執筆に2年を要した労作です。

本書は戦前の部と戦後の部に分かれ、戦前の部は中部大学の青木澄夫教授が執筆、戦後の部は杉野一夫（日本人会）特命顧問が担当しました。

青木教授は東南アジアの研究をされておられ、戦前のシンガポール日本人社会の貴重な書籍、画集、ポストカードなど多数の史料をお持ちです。百年史には青木教授が長年かけて集めてこられた史料を紹介、秘蔵の画集も一挙に掲載していただきました。

杉野顧問は日本人会に32年間勤め、シンガポール在住44年。その間、シンガポールの発展振りと日本人社会の動きをつぶさに見てこられました。また日本人会に勤務していた間、日本・シンガポール両国の交流に積極的に携わり、両国関係の進展を広く長く見聞してきておられます。

戦後、日本とシンガポールの関係は重い負の遺産を背負って始まりました。戦後間もなく、シンガポールに赴任してきた日本人はシンガポール国内に渦巻く癒しがたい怒りや無念さを真正面から受けて暮らしていました。官民挙げて、数多くの日本人が両国の関係改善に腐心してきました。占領中の悲しみを押さえ込んで、日本との関係改善に力を注いできたシンガポール人もいました。百年史を読み進めると、時代ごとに先人たちが両国関係を改善しようとする姿が浮かび上がってきます。シンガポールに暮らす日本人の方々には是非手に取って頂きたい書籍です。（シンガポール日本人会『南十字星』案内文より）

目次

- ・ 巻頭言 駐シンガポール共和国 日本国特命全権大使 篠田 研次
- ・ 序文 2015 年度日本人会会長
百周年記念行事準備委員会 高橋 健司
- ・ 年表 (三上 喜貴) * カッコ内は、担当者
- ・ 戦前の日本人社会 (青木 澄夫)
明治 / 大正 / 昭和
- ・ 戦後の日本人社会 (杉野 一夫)
修復の時代 / 飛躍の時代 / パートナーシップの時代
- ・ 資料 (自治体国際化協会：CLAIR)

書籍名：『シンガポール日本人社会百年史』

発行者：シンガポール日本人会

制作・印刷：Toubi Singapore Pte.Ltd.

発行：2016年12月

価格：JSA 会員 5,500円 (税込)

一般 7,000円 (税込)

ISBN：978-981-11-1657-5

ページ数：335ページ

体裁：縦 30cm、横 24cm、厚さ 3.7cm

重量 2.2KG



この書籍は当協会にて販売しています。在庫状況や送料などは、事務局までお問い合わせください。なお、上記の価格は2017年4月時点のもので、為替レートの変動によりご注文時に変更になっている可能性があります。どうぞご了承ください。(事務局)